

によるものが主りもので、職員三十六名分の人件費でございます。

次に教育費については四十万四千円の追加補正で、職員百十七名分の人件費でございます。

予備費の百七十二万一千円の減額補正については歳入歳出財源調整に  
よるものでございます。

以上、歳出合計百二十五万二千円の追加で、歳出総額百二十七億三千三百  
九十九万九千円と相なる次第でございます。

以上でございます。慎重御審議をいただきます。原案どおり御決定賜  
りますようお願いします。説明といたします。

○議長(田村市郎君)

以上で提案理由の説明は終わりました。  
これより本案に付する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第三十五号は、総務、建設、厚生

の三常任委員会に付託したいと思っておりますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

御異議なしと認めます。

よって議案第三十五号は、  
総務、建設、厚生、の三常任委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(田村市郎君)

日程第二十議案第十九号昭和五十九年度福生市

国民健康保険特別会計補正予算(第五号)を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

(市民部長 古谷正夫君登壇)

○市民部長(古谷正夫君)

御指名をいただきましたので議案第十九号昭和

五十九年度福生市国民健康保険特別会計補正予算第五号について  
説明を申し上げます。

まず一ページの総則について申し上げます。一条におきまして歳入歳出の予算  
の総額を歳入歳出それぞれ百九十一万八千円を追加し、それぞれ十三億二千三百  
五十八万七千円と定めようとするものでございます。

二ページをお開きいただきます。第一表の歳入歳出予算補正について御説明申し上げえます。

歳入でございますが、国庫支出金の補正額といたしまして四百四十一万二千円を計上いたしました。これは国庫負担金で事務費の負担金の増でございます。次に諸収入におきまして三百五十九万七千円の補正額は預金利息百八十二万二千円及び雑入におきまして第三番行為納付金の増による百六十八万五千円でございます。

これによりまして今回の歳入りは七百九十一万八千円を増額いたしまして、歳入合計十三億二千三百五十九万七千円と相なるものでございます。

次に歳出でございますが、総務費におきまして歳入補正によるところの事務費、国庫負担金の増による財源の内訳の変更でございます。

保険給付費におきまして第三番行為納付金の増による財源内訳の変更でございます。

公債費は十一万四千円の減は一時借入金の不用額による減でございます。予備費は百七十三万二千円は財源調整によるものでございます。

今回の歳出は七百九十一万八千円を増額いたしまして歳出合計十三億二千三百五十九万七千円と相なるものでございます。

以上大変雑駁な説明でございますが、慎重御審議賜りまして原案ばかり御可決くださいますようお願い申し上げます。提案理由並びにその説明とをロフいただきます。

○議長(田村中郎君) 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第十九号は厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 御異議なしと認めます。よって議案第十九号は、厚生委員会に付託することに決定いたしました。(「休題」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

日程第二十一議案第三十六号 昭和五十九年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第六号)を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

(市民部長 古谷正夫君登壇)

○市民部長(古谷正夫君)

御指名をいただきましたので議案第三十六号 昭和五十九年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第六号)について提案理由とその内容について御説明申し上げます。

一ページの総則でございます。予算の増減には関係ございませんが、歳出における職員人件費を総額のうらで補正しようとするものでございます。

二ページをお開きいただきます。第一表の歳入歳出予算補正について御説明申し上げます。

歳出のみの補正でございます。総務費総務管理費におきまして七十三万円の減額は職員の人件費でございます。これは給与改定による調整額でございます。予備費におきまして「七十三万円」の増減により歳出補正額をゼロとしたものでござ

「」内を  
訂正  
あり

います。したがって歳出合計と同額の十三億二千三百五十八万七千円でございます。

以上、大変難解な説明でございますが、慎重御審議いただきます。原案とおり御決定賜りますようお願い申し上げます。説明を終わります。

ただいま御訂正をお願い申し上げます。

先ほど総務管理費におきまして

七十三万のところで七十三万というふうに申し上げたところでございますので、訂正をお願い申し上げます。

○議長(田村市郎君)

以上提案理由の説明は終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第三十六号は、厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

御異議なしと認めます。

よって議案第三十六号は、



まず一ページの総則でござりますが、第一条で歳入歳出予算が四十九万円で減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二千百三十三万八千円と定めようとするものであります。

次に内容でござりますが、二ページをお開きいただきます。第一表の歳入歳出予算補正につきましては事項別明細書により御説明をいたします。

大変恐縮ですが、四ページをお開きいただきます。工不費委託金ですが、三万七千円を追加し、八万九千円にしようとするものです。これは東京都からの区画整理事法第六号の許可事務に伴う委託金でござります。次に預金利息ですが、七万七千円を追加して十二万七千円にしようとするものです。これは歳計現金預金利息でござります。

次に五ページをお開きいただきます。換地清算徴収金ですが、百二十万七千円を減額し、一千五百三十三万三千円にしようとするものです。これは福王駅東口土地区画整理事業の清算金徴収者の中から分納の申し出が出たためと清算金の徴収と交付を相殺する関係者が出たため減額しよう

とするものでござります。

続きまして六ページをお開きいただきます。一般管理費ですが、これは歳入の工不費委託金の増額により、財源振りかえでござります。

次に換地清算交付金ですが、三十三万二千円を減額し、一千二百四十二万八千円にしようとするものです。これは歳入と同様に清算金の交付と徴収を相殺する関係者が出たためでござります。

次に七ページをお開きいただきます。一般会計繰出金ですが、四百四十九万七千円を追加し、八百五十四万五千円にしようとするものです。これは御案内のように現在区画整理事業が終息しており、一般会計へ繰り出ししようとするものでござります。

次に予備費ですが、四百二十万七千円を減額し、二十万七千円にしようとするものです。これは一般会計繰り出しに伴う減額でござります。

以上、大変雑駁でござりますが、慎重御審議をいただきまして、原案どおり御決定くださいますようお願い申し上げます。説明といたします。

○議長(田村市郎君)

以上で提案不理由の説明は終わりました。

これより本案に對する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第二十号は、建設委員会に付託した  
と思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村市郎君)

御異議なしと認めます。

よつて議案第二十号は、

建設委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(田村市郎君)

日程第二十三議案第二十号昭和五十九年度福生市

下水道事業会計補正予算(第六号)を議題といたします。

本会に於て、提案理由の説明を求めます。

(建設部長 森田 進君登壇)

○建設部長(森田 進君)

御指名をいただきましたので議案第二十号昭和

五十九年度福生市下水道事業会計補正予算第六号につきまして御説  
明を申し上げます。

まず一ページの総則でございますが、第一条で歳入歳出予算の総額から歳入  
歳出それぞれ二百七十六万六千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ十九  
億百七十四万四千円と定めようとするものでございます。

第二条では、地方債についての補正を行うことを定めようとするものでござい  
ます。次に歳入歳出予算の内容について御説明を申し上げます。第一表の歳  
入歳出予算の内容につきましては、予算事項別明細書によりまして御説明  
を申し上げます。

五ページをお開きいただきます。一般会計繰入金で補正削の  
額九億五千四百万円の中に八千万円の防衛施設片の調整交付金を見  
込んでおりましたが、その後、実施によつて工事費が減額されましたことと契  
約に伴う差金及び財源調整によりまして一千万円の減額をしようとするもの  
でございます。

次に諸収入の預金利子でございますが、百十一万四千円を計上いたしまし

た。これは歳計現金預金利息で百十六万四千円の増額と水洗便所改造資金貸し付け預託金利息の執行未済による五万円の減でござります。次に水洗便所改造資金貸し付け元金収入で百万円の減額でござりますが、これは預託未済分を減額しようとするものでござります。

次に六ページをお開きいただきます。諸収入の雑入でござりますが、明星大学青梅キャンパスの建設に伴います公共下水道汚水放流による建設協力金百三十三万五千円。これは流域下水道の建設費の応分負担をお願いするものでござります。それから羽村西武蔵野台第四処理分区幹線及び枝

線築造工事に伴う負担金三百三十八万五千円。これは福生第二中学校の北側で羽村町の二二五ヘクタールの区域の流入に伴う負担金でござります。

次の市債の下水道債で二百四十万円は流域下水道事業債で、これは起債充当率がアップしたことに伴います。補正でござります。

次に七ページをお開きいただきます。歳出でござりますが、総務費の一般管理費で五百三十九万五千円の減額でござりますが、水洗便所改造補助金で四百九万五千円の減額は対象戸数が減になったことによるものです。次に

水洗便所改造資金融資預託金で百万円の減額は融資預託金未済分を減額しようとするものでござります。次に水洗便所改造資金融資利息補

給金及び損失補償金で三十万円の減額は融資の額に伴う減でござります。

次の維持管理費でござりますが、樋管等エ砂除去及び草刈り委託料で七十四万五千円の減額は昨年台風等での出水がなく樋管のエ砂除去が軽減できたことによるものでござります。

次に八ページをお開きいただきます。事業費の管渠費で八百二十

四万一千円の減額でござりますが、工事請負費で一千万円の減額は歳入でも御説明いたしました。調整交付金対象工事が工事費で減が図られたこと及び契約差金等によるものでござります。次に昭島市セウ幹線築造工事に

伴う負担金百七十五万九千円。これは西武拝島駅前引込み線九の〇・八ヘクタール分を昭島市へ流入することに伴う負担金でござります。

次に流域下水道費で二百十五万五千円の減額は多摩川上流流域下水道建設事業負担金の減で、これは処理場の増設事業費の減に伴うものでござります。

次に九ページをお開きいただきます。公債費の利子で七百六十五万三千円の減額でございますが、公共下水道事業債で七百三万一千円、流域下水道事業債で六十二万二千円の減で、これはいずれも借入れ日数等による減でございます。

次に予備費で二千四百十二万三千円でございますが、これは財源調整のためでございます。

次に三ページをお開きいただきます。第二表の地方債補正でございますが、流域下水道事業債として二百四十万円を増額し、限度額を四百四十万円と定めようとするものでございます。

以上、大変雑駁でございますが、慎重御審議を賜りまして、原案どおり御決定くださいますようお願い申し上げます。説明といたします。

○議長(田村中郎君) 以上で提案理由の説明は終わりました。これより本案に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第二十一号は、建設委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 御異議なしと認めます。よって議案第二十一号は、建設委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(田村中郎君) 日程第二十四議案第三十七号昭和五十九年度福生市

下水道事業会計補正予算(第七号)を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

(建設部長 森田 進君登壇)

○建設部長(森田 進君) 御指名をいただきましたので、議案第三十七号昭和五十九年度福生市下水道事業会計補正予算(第七号)につきまして御説明を申し上げます。

今回の補正は給与改定に伴う職員人件費のみの補正でございます。

一ページの総則でございすが、第一条で歳入歳出予算の金額は第一表の歳入歳出予算の補正によることを定めようとするものでございすが。

次に二ページの第一表でございすが、この内容につきましては予算事項別明細書によりまして御説明を申し上げたいと思ひます。

四ページをお開きをいたしたきたいと思います。総務費の一般管理費が一

千円は職員給料で二十五万九千円の減額、職員手当等で三十二万一千円の増額及び職員給料の減額に伴う共済組合負担金三万円の減額と退職手当組合負担金二万一千円の減額でございすが。

次に事業費の管理費で八万円は西住宅地区周辺排水路新設工事負担金で内容はこれも職員人件費の増額に伴う負担金でございすが。

五ページをお開きをいたしたきまして、予算費で九万二千円の減額は財源調整による減額でございすが。

以上でございすが、慎重御審議を賜りまして原案どおり御決定くださいますようお願いを申し上げまして、説明にかえらばいただきます。

○議長(田村中郎君) 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本会に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 以上で質疑は終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第三十七号は、建設委員会に付託したいと思ひすが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(田村中郎君) 御異議なしと認めます。よつて議案第三十七号は、建設委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(田村中郎君) 日程第二十五議案第二十二号昭和五十九年度福生市

多託水道事業会計補正予算(第四号)を議題といたします。

本会に付て、提案理由の説明を求めます。

(建設部長 森田 進君 登壇)

○建設部長(森田 進君) 御指名をいただきましたので議案第二十二号昭

和五十九年度福王市受託水道事業会計補正予算（第四号）につきまして御説明を申し上げます。

一ページをお開きをいただきますと思います。総則でございますが、第一号で歳入歳出がれ一千九百四十万円を減額し歳入歳出予算の総額を歳入歳出がれ五億六千八百七十九万円と定めようとするものでございます。

次に歳入歳出補正予算の内容につきまして事項別明細書によりまして御説明を申し上げます。

四ページをお開きをいただきますと思います。歳入でございますが、管理収入一千六百二十四万円、建設工事収入二百八十九万円はともに減額補正でありまして、合計一千九百四十万円でございます。いずれも歳入の執行に伴う減額補正でございます。

次に歳出であります。五ページをお開きをいただきますと思います。水道管理費の浄水費であります。三百四十一万円を減額して千五百九十九万円としようとするものでございます。これは水源施設等修繕工事の執行残の減額などによるものでございます。

次に配水費であります。五百七十三万円を減額し一億七千六百二十七円としようとするものでございます。これは漏水調査委託料入札差金、第三浄水場二階事務室サッシ改修工事の計画変更によるもの等が主なものでございます。

六ページをお開きをいただきますと思います。次に給水費であります。七百十万円を減額をいたしまして五千百十一万六千円としようとするものでございます。

これは給水管修繕工事が少なかったためのものが主なものでございます。以上、水道管理費については一千六百二十四万円を減額し三億九千五百七十九万六千円と定めようとするものでございます。

次に七ページをお開きをいただきますと思います。建設改良費の水道改良費であります。五十九万円を減額をいたしまして七千七百六十三千円にしようとするものでございます。これは配水管増径布設が工事の執行残によるものでございます。

次に水道建設費であります。二百三十九万円を減額をいたしまして八千八百九十九円にしようとするものでございます。これは配水管新設工事に伴う設計費